

第7期 事業報告

2015年9月1日～2016年8月31日

公益社団法人
日本サードセクター経営者協会

I 基本方針

1. 事業に関する方針

政府・行政(第一セクター)や企業(第二セクター)に比べて力量が乏しく分断されていたサードセクター組織が連携・協力し社会的存在感が小さかった日本のサードセクターの形成を目指しています。ビジョンと活力あふれるサードセクターが加わることで、三つのセクターがそれぞれ適切な役割を果たす多元的な社会の実現を目指しています。設立時の理念の確かさを自覚し、下記に焦点を当て、事業を展開しています。

- ・ 経営者の孤軍奮闘状況とセクター内部の縦割り構造の解消
- ・ 個々の非営利組織に求められている、自律的で成果を追求した経営力の向上
- ・ 公共サービス改革へのセクターとしての方針の表明と対応

サードセクター組織経営者の能力開発

日本サードセクター経営者協会(以下、JACEVO)では、これまでにサードセクター組織の経営者を対象としたセミナーやシンポジウムの開催、サードセクター組織を起業する方の起業支援を行ってきました。そのことを基盤に広くサードセクター組織が法人形態や活動分野を超えて、地域や社会の様々な課題の解決や今後の展望を見据えて、サードセクター組織の経営者同士の横のつながりを強化するための機会を提供してきました。

サードセクター組織の自立的・効率的経営に向けた支援

サードセクター組織の起業支援、および基盤強化支援を行いました。ビジョンを明確にし、ロジック・モデル・シートとビジネス・モデル・シートを活用し、社会的価値と経済的価値を創出する経営ができるようにコンサルティングを行いました。サードセクター組織に対し、必要に応じて、JACEVOが支援をした起業家や JACEVO 認定サードセクター組織コンサルタントとのマッチングを行いました。

サードセクターの在り方に関する調査・研究と提言活動

子ども子育て支援新制度の施行により、保育所の民間参入規制がなくなりました。このことにより、介護保険制度、障害者総合支援法などとともに、営利・非営利組織が切磋琢磨し利用者のニーズに応えるべく競争することとなりました。また、社会福祉法の改正により、社会福祉法人がより公益的な活動を展開するようになると思われます。これは伝統的なサードセクター組織が自己改革する機会でもあり、新しいサードセクター組織が成長するチャンスでもあります。制度が機能するための研究や制度を活かす発信を行いました。

また、直接対価を得にくい活動をしているサードセクター組織は多様な資源を引き付けて活動をします。そこで、自らの活動の成果をわかりやすくステークホルダーに示したり、効果的にアピールすることが必要となってきました。JACEVOがサードセクター組織の経営支援のために開発した、ロジック・モデル・シートの概要と活用を発信しました。

2. 運営に関する方針

法人 2 期から法人 4 期まで大きなプロジェクトを展開していましたが、法人 5 期から 7 期は移行期として、固定費を削減し、これまでのノウハウを整理し、新たな戦略に向かう準備をしてきました。法人 7 期は、これまで JACEVO が支援したサードセクター組織と連携し、東京都大田区、熊本において、JACEVO の設立時の理念実現に向けての事業の柱のひとつである「伸ばす」事業として、人材発掘と育成を重点的に行いました。

新任理事とともに、ガバナンス体制強化のために理事会は1年に2回ではなく、タイムリーな審議事項に対応できるように開催しました。

II 事業報告

1. サードセクター組織経営者の能力開発事業

1) 子育て、高齢者の支援などテーマごとに部会を立ち上げ、経験を交流しより社会のニーズに合ったサービスの提供を向上させました。

・九州地区部会

日時:2016年2月28日

参加者:7名

内容:東北の復興起業家をゲストとしてお招きし、経営者の悩みや経営の課題について意見交換しました。

・公共サービス改革部会

日時:2016年6月18日

参加者:15名

内容:民間による公共サービス提供の必要性について意見交換しました。

2)「民の担う公共」等サードセクターの基本的なあり方について、時々のテーマを設定し、基調講演、パネルディスカッションを軸に知見を高めるための年次大会を実施しました。

テーマ:社会性重視の経営へ～社会的使命に突き進む～

日時:2016年6月18日 13:00～16:30

場所: **bis BEACH**

参加者:45名

内容:

開催趣旨

地域の抱える課題の多様化・複雑化・深化が進み、行政がすべての課題に対してきめ細かく対応することは事実上困難なものになってきています。地域問題の解決を行政へ丸投げするのではなく、民間組織による自発的なまちづくり地域づくりへの意欲の高まりと重要性が増大しています。このような状況において、営利、非営利それぞれの稼ぐ事業者が地域課題を解決のためのサービスの提供をしています。そこで、社会的リターンと経済的リターンを生み出す事業者について、支援の在り方を議

ゲスト

後房雄（名古屋大学大学院法学研究科教授）

川村尚永氏（経済産業省 経済産業政策局 産業組織課課長）

伊藤 健氏（慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任助教）

会場: **bis BEACH**

2. サードセクター組織の自立的・効率的経営に向けた支援事業

1) 地域社会雇用創造事業

サードセクター組織の人材発掘・育成、起業支援のために、東京都大田区で開催しました。

①ゼロから始める女性のための創業スクール

日時:2015年10月2日、9日、13日、16日、23日、27日、30日

参加者:6名

場所:大田区立男女平等推進センター

②iSB 公共未来塾 in 太田

先輩起業家から学ぼう、ビジョンを描こう、ロジックモデルをつくろうなど全18回の講座を開講しました。

日時:

2016年7月17日、21日、26日、29日、8月2日、5日、9日、11日、18日

参加者:18名

場所:パシオン TOKYO

biz BEACH CoWorking

2) フルコストリカバリーセミナー事業

ACEVO のフルコストリカバリーの本を翻訳し製本してあります。それを活用し、セミナーなどで、フルコストリカバリーの考え方を広めました。

3) セミナーの実施

①自立心を引き出すセミナー

日時：2016年6月23日（木）18:00～20:00

場所：biz BEACH CoWorking

参加者：12名

内容：社会的起業を目指す、学生、女性に対し、地域や社会の課題を解決する事業体の必要性和期待についての学ぶ機会としました。

ゲスト：浅野晋作氏（株式会社金羊社代表取締役）

田尻久美子氏（株式会社カラーズ）

②おもしろ創業ゼミナール

日時：2016年7月31日（日）13:00～17:00

場所：biz BEACH CoWorking

参加者：15名

内容：起業塾などの参加者のプレゼンの機会をつくり、互いに意見交換をしました。

②奇想天外ビジネスプラン発表会

日時：2016年8月20日（土）13:00～17:00

場所：biz BEACH CoWorking

参加者：18名

内容：起業塾等の参加者のプレゼンの機会をつくり、互いに意見交換を行いました。

4) 講師派遣事業

政府・行政、企業、サードセクターに対し、各セクターの関係、法律、制度について等講師派遣を行いました。

派遣実績：3回

(5) コンサルティングの実施

理事、正社員、及び JACEVO 認定コンサルタントによる、フロントラインのサードセクター組織に対し、ロジックモデルを活用し、成果を生み出す組織になるための経営コンサルティングを実施しました。

コンサルティング実績：10団体

3. サードセクターの在り方に関する調査、研究と提言事業

(1) 自治体における公共サービス実施機能の実態調査

今後自治体における公共サービス改革は加速していくものと思われます。本調査は4年後の実施を目指します。

2) サードセクター形成状況調査

サードセクターを構成する各種非営利法人や協同組合あるいは社会的企業の実像(実数、財政規模、従事者数等)および経営者の実態を調査し、サードセクター確立に向けた状況を把握しました。

3) 政府・行政との政策研究会の開催

政府・行政とサードセクター組織経営者により、社会をよくするためにはどのように一体的に関係を変化させていくのがよいのか、その関係の在り方、政府・行政が目標を達成するために、有効な政策を立案するための研究会を開催していきます。今期は実施のための準備をしました。法人8期においての実施を目指します。

(4) 政府などへの提言活動

サードセクターの実態、今後の展望、政府・行政とサードセクター組織との関係の整理、サードセクターの形成およびサードセクター力量拡大のための基盤整備、経営力向上など、政府・行政に対し、委員会委員として提言を行いました。

※サードセクターとは

企業・行政と並ぶ三番目のセクターとして存在感を示す必要があることを意図した表現です。具体的には、社団法人・財団法人(一般、公益)、社会福祉法人、学校法人、医療法人、宗教法人、厚生保護法人、協同組合、社会的企業、特定非営利活動法人、市民活動団体、地縁組織等を含めた、社会的課題を解決する広範な組織群を示しています。

Ⅲ 組織の運営に係る事項

1. 社員総会の開催

日 時:2015年11月22日(日)18:00~19:30

場 所:エセナおおた 2階第1学習室(東京都大田区大森北 4-16-4)

出席者:会員 5名

定足数 21名(正会員 40名)に対し、出席者 5名、議決権行使書 16名、委任状 15名、合計 36名であるため、総会の成立を確認しました。

決議事項:第6期事業報告(案)の承認の件、第6期決算報告(案)の承認の件、役員選任の件、定款変更の件が承認された。

2. 理事会の開催

(1) 第1回理事会

日時:2015年11月22日(日)19:30~20:00

場所:エセナおおた 2階第1学習室(東京都大田区大森北4-16-4)

出席:決議に必要な出席理事の数4名、出席4名、欠席3名

報告事項:代表理事、執行理事より活動報告がなされた。

決議事項:代表理事の選任、執行理事の選任が承認された。

(2) 第2回理事会

日時:2016年2月24日(水)19:00~20:00

場所:エセナおおた 2階第1学習室(東京都大田区大森北4-16-4)

出席:決議に必要な出席理事の数4名、出席6名、欠席1名

報告事業:代表理事、執行理事より活動報告がなされた。

決議事項:寄付金規定については継続審議とした。

(3) 第3回理事会

日時:2016年4月8日(金)18:00~20:00

場所:パシオン TOKYO (東京都大田区大森北二丁目3番15号)

出席:決議に必要な出席理事の数 名、出席 名、欠席 名

報告事項:代表理事、執行理事より活動報告がなされた。

決議事項:寄付金規定について承認された。

(4) 第4回理事会

日時:2016年6月18日(土)19:00~20:00

場所:biz BEACH CoWorking(東京都大田区南蒲田一丁目20番20号)

出席:決議に必要な出席理事の数4名、出席6名、欠席1名

報告事業:代表理事、執行理事より活動報告がなされた。

決議事項:会員入会について4名が承認された。法人8期事業計画、予算については次回理事会にて審議することとした。

(4) 第5回理事会

日時：2016年8月19日（金）14:00～16:00

場所：biz BEACH CoWorking（東京都大田区南蒲田一丁目20番20号）

出席：決議に必要な出席理事の数4名、出席5名、欠席2名、監事1名

報告事業：代表理事、執行理事より活動報告がなされた。

決議事項：法人8期事業計画、法人8期予算書について承認された。

第7期事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成28年10月

公益社団法人日本サードセクター経営者協会